

- 「団塊世代の仕事と生活に関する意識調査」（独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 2007年）によれば、「働きたい年齢（定年後も働くつもりの人）」は「63歳くらいまで」とする者が8.1%、「65歳くらいまで」とする者が41.7%、「68歳くらいまで」とする者が6.2%、「70歳くらいまで」とする者が16.2%、「何歳になっても働きたい」とする者が24.8%となっている。（図表8）

- 「高年齢者就業実態調査」（厚生労働省 平成16年）においては、65歳以上の雇用者の主な就業理由としては、「経済上の理由」が男性60.3%、女性55.3%「いきがい、社会参加のため」が男性11.8%、女性12.5%、「健康上の理由」が男性9.6%、女性9.3%、「頼まれたから、時間に余裕があるから」が男性12.1%、女性10.8%となっている。（図表9）